

Eco & Peace Navigator

# エコ&ピース ナビゲーター

2023年  
7月号  
Vol.38

食材のお届けだけじゃない!  
パルシステム東京の  
社会活動をご紹介します。

▼放置された森



▲手入れされた森

もうすぐ夏休み。

高原や山などに出かける方も多いと思います。

自然の中でちょっとだけ環境の目線で眺めると見方が変わるかもしれません。

日本は国土の約75%が山であることから森林面積も国土の67%(約2500万ha)を占め、世界でも有数の森林大国と言われ、先進国の中でも森に恵まれた国です。

そんな森の中にどんな環境問題が起きているのでしょうか。

## 放置された里山の幽霊のような暗い森

暗い森と明るい森があることに気がきますでしょうか。

これは戦中・戦後の木材需要の高まりから全国的な伐採が進み、大規模な土砂災害などが起きたことが要因のひとつとなっています。1950年頃から伐採跡地への植栽を積極的に実施しましたが、戦後復興が進むにつれ、今まで薪や肥料、建材などヒトの生活に身近に使われていた木材がガスや石油、プラスチックなどに代わる生活の変化や、木材輸入自由化も段階的に進められたことで国産材の供給が減少し、山村の過疎化や高齢化も相まって林業の生産活動が低迷し、その結果人が手を付けなくなり放置された森が広がるようになりました。

人が手を加えない自然林(原生林)は手を入れなくても自然環境が適切な状態を整えてくれますが、一度人が手を加えた森を放置すると他の植物や動物の活動を阻害し、暗く荒廃した幽霊のような森となっていき、土砂災害も起こりやすくなります。そこで適度に間伐を行い、陽が入るようにする事で、植生も豊かになり、樹木も根を土深く張れ、土砂災害の予防にもなっていきます。林業をどう守っていくか、間伐材の有効活用も課題となっています。

【パルシステムでは】山梨県南都留森林組合が間伐したスギを使ったプレートや原木を使ったしいたけの栽培をして里山の再生を目指しています。

めぐる森の  
プレート小2枚組▶



## 生物多様性の減少と外来種の増加

昔は良くみられたメダカやナミゲンゴロウがレッドリストで絶滅危惧種となっていますが、生態系の縮小も問題となっています。

先ほどの里山で行われた植栽による人工林を例に挙げると「スギだけを植えるとスギのある環境が好きな生き物しか生息できず、生態系が貧弱になる」という問題や、「タケノコを植えた後、竹が成長して地下茎を通じて増えることで、ナラやクヌギなどの木が育たなくなる」という問題もあります。

また、竹の中でも孟宗竹は中国からの外来種の一つですが、外来生物が生物多様性に及ぼす問題も存在します。たとえば誰かが池に放流したアメリカザリガニが水草を食べてしまい、その水草が昆虫や小魚の隠れ家となっていた場合、池の中の生物多様性が失われるといった問題が生じます。他にもセイヨウタンポポ、ブラックバス、ミシシippアカミミガメ(ミドリガメ)、ハクビシンなど身近にも外来種が多く存在していることと、生態系に及ぼす影響に気づくことも重要です。

## 世界の熱帯雨林の減少も

伐採による世界の熱帯雨林の減少も問題となっています。例えばパーム油はアブラヤシからとれる油脂ですが、インドネシアなどの熱帯雨林が農園開発のために伐採されたり、山火事による減少も問題となっています。

【パルシステムでは】パルシステムオリジナルで製造しているパンから持続可能性に配慮した生産をしているテケンダマ社パーム油を原料としたショートニング※への切り替えを始めています。



パーム油ヤシ収穫風景

※ショートニングとは、植物油などから製造された加工油脂です。  
また、パルシステムでは製造時に生じるトランス脂肪酸1%未満のものを使用しています。

### いなぎめぐみの里山

1. 京王線稲城駅から10分ちょっと歩くと畑と林に囲まれた里山が広がってきます。ここは組合員が参加できる体験農場を探していたパルシステム東京と、このまま放置すれば二次林がまもなく姿を消してしまうことに危機感を持った稲城市の住民との思いが一致して取り組みを始めたのが、パルシステム東京が所有をしている「いなぎめぐみの里山」です。今年から新たにnuucotoのメンバーが里山の運営に携わるようになり、たくさんの企画を計画しています。
2. 畑企画や里山の森に関連する企画も今後予定しています。週間WITH YOUなどの広報紙をチェックして里山に遊びに来てみませんか。

いなぎめぐみの里山



nuucotoの皆さん

### 企画告知

## 生物多様性・森林保全関連企画 ～詳しく知る為に～



いずれの企画も週刊WITH YOUやパルシステム東京ホームページのイベント情報などで案内されます。お見逃しなく。

- ・9/9(土) C.W.ニコル・アフンの森財団 講演会  
「アフンの森からのメッセージ 生物多様性ってなあに? わたしたちとの大切なつながり」生物多様性やニコル氏が実践してきた黒姫の森再生の話!
- ・10/14(土) わくわく生き物探検隊 in 東京大学  
東大の中の生き物を捕まえて須田先生に聞いてみよう!

- ・10/9(月・祝) いなぎめぐみの里山の  
間伐材を使った竹工作  
間伐体験と間伐材の竹をつかった工作を  
して有効活用!

竹を間伐して  
ミニ門松を作る様子





〈平和編〉

# 平和でつながる

## 草の根の市民交流

お隣の国 韓国

コヤンパジュ

### 高陽坡州ドゥレ生協 との関わり

1990年、パルシステム連合会の前身である首都圏コープ事業連合と韓国生協中央会は両国の生協間で協力しながら、人や物での交流を推進する合意書に調印し、交流を開始しました。そのような背景もありパルシステム東京は両国に複数生協がある中、高陽坡州ドゥレ生協と2001年から交流を開始。研修やホームステイなど様々な形で、相互に理事や職員、組合員が行き来していました。

2019年以降、コロナ流行の影響で行き来が難しくなってきた千羽鶴を広島、長崎の韓国人原爆慰霊碑に献納し、役員同士がオンラインで交流する形で続いています。



ドゥレ生協から届いた千羽鶴を囲んで  
パルシステム東京役員(2021年6月)



ドゥレ生協との交流の歴史は、パルシステム東京の歴史からかかっています。

### 韓国人原爆犠牲者 慰霊碑とは？

広島市内では、原爆投下時に多くの韓国人も犠牲になり、1970年に慰霊のため、有志の人々によってこの碑が建立されました。当初は平和記念公園から橋を渡った場所に設置されましたが在日韓国人をはじめ、日本人や海外からも「平和記念公園の外にあるのはおかしい」との声が相次ぎ、1999年、園内に移設されました。「死者の魂は亀に乗って天に昇る」という韓国の故事にならい、韓国の方角に向けた亀の背の上に碑柱が建っています。2021年には長崎でも韓国人原爆犠牲者慰霊碑が平和公園内に設置されました。

パルシステム東京では毎年、広島と長崎を訪れ、被ばくと戦争の記憶を学ぶツアーを開催しています。その際に、千羽鶴を平和記念公園内の折り鶴の塔と、韓国人原爆犠牲者慰霊碑に献納しています。



広島平和記念公園内にある慰霊碑の前で(2022)



長崎平和公園にある慰霊碑への献納(2022)

### 草の根の国際貢献

## 平和カンパへのご協力をお願いいたします



7つのプロジェクトのうちのひとつ  
JIM-NET

イラクでは小児がんを発症する子どもが多く、イラク戦争で使用した劣化ウラン弾の影響とも言われています。支援先のひとつ、JIM-NETはイラクの小児がんの子どもたちとその家族の支援活動をしています。

1998年から続く、年に一度の募金活動です。度重なる戦争や貧困、病気の影響を受ける子どもたちに「夢を持ってほしい」という願いから始まりました。世界各国の子どもたちのための7つのプロジェクトを支援しています。



7つのプロジェクトのうちのひとつ  
シェア=国際保健協力市民の会

カンボジアの子どもの栄養不良が深刻な貧しい農村で、住民とともに、乳幼児健康診断や離乳食教室、保健教育を通し、子どもの健康を守る事業に取り組んでいます。

受付期間

7月2回～8月2回

カンパは6桁番号で受け付けます

7つの全てのプロジェクトへ

現金 200円 109738

200ポイント 193640

7つのプロジェクトについて  
詳しくはこちらから

